

# 十二 盆 盆

発行日 令和 4 年 4 月 1 5 日 (第 8 9 号)  
発行 土沢地域づくり会議 代表 新田繁夫  
〒028-0115  
花巻市東和町安俣 6 区 53 番地  
TEL 0198-42-3255 FAX 0198-42-4234

## コロナ禍の中でも 触れ合う機会を！

土沢地域づくり会議  
代表 新田 繁 夫

私が土沢地域づくり会議代表を引き受けてから 2 年になろうとしていいます。この間新型コロナの影響をまろに受け、本来の活動ができない状態が続いています。

代表になって以来、地域の皆さんと少しでも多くお付き合いできるように様々な行事に参加するよう努めて来ましたが、コロナの影響でその機会が少なくなっていました。

私は、約 40 年間市外の事業所に勤務していました。地域の付き合い等は妻に任せ私は仕事の事ばかり。そのためか地域になじめない時期が多くありました。退職してからは、地域の方々にご指導いただき皆さんと交流していく中で、地域を知り…色々な情報を得…楽しい生活ができるようになりました。

みんなが集まれば、人を知り…情報が集まる…そしてそこに何かが始まり…何か起きる。これこそが本来のコミュニティではないかと思っています。

コロナ禍の今、このような機会が少なくなっています。収まる気配が見えませんが、なんとか地域の皆様と少しでも触れ合う機会を作れないものか模索しています。どうぞ皆様のアイデアをお寄せくださいますようお願いいたします。

## 土沢地区の人口と世帯数

令和 4 年 2 月末日現在

行政区	日本人住民						外国人住民			
	世帯数	男	女	計	出生	死亡	世帯数	男	女	計
土沢第 1 (新地・百ノ沢)	131	183	194	377	0	0	0	0	2	2
土沢第 2 (鎗町)	146	148	178	326	0	0	0	0	3	3
土沢第 3 (中町・下町)	155	178	190	368	0	0	11	3	9	12
土沢第 4 (駅前・上町)	182	183	220	403	0	0	6	4	3	7
土沢第 5 (前郷・八日市場)	136	176	195	371	0	0	0	1	0	1
土沢第 9 (六本木)	255	301	349	650	0	1	4	4	1	5
合計	1,005	1,169	1,326	2,495	0	1	21	12	18	30

※この表は花巻市住民登録人口集計表を参考に作成しています。



## お貸し します

土沢地域づくり会議では、管内の方に「伸縮高枝カッター」(チェーンソー)をお貸ししています。他に、ニュースポーツ用具(スカットボール、ディスクゲッター等)も。

申し込みお問い合わせは、  
☎42-3255  
まで。



# 今日はどこで対局？

## 高みをめざしパチッ

### 将棋教室に 658 人

東和まほろば支部の活動がすごい。平成18年、佐々木孝雄氏が立ち上げ、最近藤井聡太棋士にあこがれ？現在の会員は25人。小学生が多い。

コロナの影響を受けて「今日はあっち…」、「明日はこっち…」と、対局会場確保に振り回され点々と。

それでも年度内に延べ46回の将棋教室を開催658人が参加、他の生涯学習活動団体に比べ群を抜く。

12月の大会には40人が参加。年代が幅広く話題性あってTVでも紹介された。

全国将棋大会でベスト16



次の一手は？ う～ん…そこ

位に入った会員もいる。

まほろば支部は、今年も子ども達の確かな成長を見守りながら高みをめざし、共に活動していく。「パチッ」。

## ふる歴コーナー

コミセン内に併設されている「ふるさと歴史展示室」から東和の歴史を紹介します。

《展示パネル引用》

### 東和の城館 中世 **たせだて 田瀬館**



中世の田瀬領主についてはよく分からないが、天正18年(1590)には奥州仕置で没落した元葛西氏家臣の江刺兵庫守重恒が田瀬郷に逃げ込んでいる。その後、重恒は南部氏に仕えて新堀・黒沢尻・田瀬を給付され、田瀬館には家臣の小田代肥前を置いて守備させたという。慶長5年(1600)の和賀・稗貫一揆では、伊達氏の家臣・館肥前が300名ほどの兵で田瀬館を襲撃している。

田瀬館は、猿ヶ石川左岸の尾根上に構築されている。現在、館の半分以上が田瀬湖に水没しており、遺構が確認できるのは、南北90m、東西200mほどである。尾根の断ち切りとして2重の空堀が掘られていたと思われ、内側の空堀は幅10～24m、深さ15mほどあり、両端は田瀬湖に水没している。堀には中央に土橋がかけられている。外側の空堀は幅17m、深さ12～13mで、南側に50mほど残るが、北側は駐車場や遊歩道の建設で埋められたと考えられる。郭内の平場は、南北40m、東西130mで、その中に40m×23mの方形の土塁がみられる。ただ、中には小屋跡があるため、土塁が中世のものであるかはわからない。この郭の周囲は常郭に囲まれているが、水没していて全体の規模等は不明である。なお、平場の西側、空堀との境に土塁がみられ、市の天然記念物「田瀬館跡の杉」が立っている。